

# Mizuho Daily Market Report

2023/11/29

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	148.51	147.48	▲1.21	▲0.91
EUR	1.0936	1.0993	+0.0039	+0.0082
AUD	0.6608	0.6649	+0.0042	+0.0093
SGD	1.3367	1.3312	▲0.0056	▲0.0073
CNY	7.1539	7.1363	▲0.0165	▲0.0044
MYR	4.6714	4.6710	▲0.0095	+0.0140
THB	34.93	34.94	▲0.17	▲0.28
IDR	15443	15435	▲60	▲5
PHP	55.42	55.42	+0.02	+0.02
INR	83.37	83.34	▲0.03	▲0.01
VND	24233	24240	▲4	+4

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.321%	▲6.6 bp	▲7.2 bp
日本(10年)	0.758%	▲2.0 bp	+5.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.497%	▲5.1 bp	▲6.9 bp
オーストラリア(5年)	4.207%	▲6.3 bp	+6.2 bp
シンガポール(5年)	2.992%	▲3.9 bp	+6.9 bp
中国(5年)	2.579%	▲2.3 bp	+3.0 bp
マレーシア(5年)	3.646%	+0.4 bp	+2.7 bp
タイ(5年)	2.672%	▲3.6 bp	+4.1 bp
インドネシア(5年)	6.705%	▲1.9 bp	+7.4 bp
フィリピン(5年)	6.039%	▲16.6 bp	▲17.1 bp
インド(5年)	7.249%	▲0.5 bp	▲1.0 bp
ベトナム(5年)	2.000%	+0.0 bp	+0.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	35,416.98	+0.2%	+0.9%
N225(日本)	33,408.39	▲0.1%	+0.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,348.02	▲0.1%	+0.4%
ASX(オーストラリア)	4,059.87	▲0.1%	▲0.3%
FTSE(シンガポール)	3,065.94	▲0.7%	▲1.0%
SSEC(中国)	3,038.55	+0.2%	▲1.0%
KLSE(マレーシア)	66,174.20	+0.3%	+0.4%
SETI(タイ)	7,041.07	+0.4%	+1.1%
JKSE(インドネシア)	1,448.02	▲0.0%	▲1.1%
PSE(フィリピン)	6,309.57	+0.6%	+1.6%
SENSEX(インド)	1,401.42	+0.6%	▲1.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,095.43	+0.7%	▲1.4%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	273.67	+1.2%	▲1.2%
金	2,040.97	+1.3%	+2.1%
原油(WTI)	76.41	+2.1%	▲1.7%
銅	8,387.75	+1.6%	+0.4%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.80	—	149.50
EUR/USD	1.0820	—	1.0970
AUD/USD	0.6380	—	0.6960
USD/SGD	1.3320	—	1.3580
USD/CNY	7.1150	—	7.2030
USD/INR	4.6570	—	4.7030
USD/THB	34.80	—	36.20
USD/IDR	15430	—	15570
USD/PHP	55.00	—	57.00
USD/INR	82.80	—	83.65
USD/VND	24,100	—	24,800

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は148円台半ばの水準でオープン。前日海外時間の米金利の低下に伴うドル売りの流れが継続し、円高ドル安基調で推移。ドル円は148円を下抜け、一時147円台後半の水準まで下落。その後はじりじりと値を戻す動きが強まる中、148円台前半の水準でクロス。アジア通貨はほぼ横這い。主だった材料に欠け動意薄の展開となり、大きな値動きは見られなかった。

海外時間のドル円は円買い一巡後は徐々に切り返し、148円台半ばの水準でNYオープン。NY時間朝方、米金利低下を横目にドル円は軟調な展開となり148円台前半まで反落。続いて発表された米コンファレンスボード消費者信頼感指数ヘッドラインは予想を上回るも、直後にウォーFRB理事が「政策が好位置にあるとの確信強めている」、「米第4四半期GDPは1.2%になる見通し」等とのハト派発言を受けドル売りが優勢となり、147円台前半まで続落。NY時間午後は米金利が低水準で推移する展開が上値を抑え、147円台半ばでの上値重い値動きが続き、同水準を維持しクロス。

## 【金利】

米債市場はカーブがフラット化。効派のウォーFRB理事のインフレ低下が続けば利下げ可能との発言を受け、中期ゾーンの金利は大幅低下。米7年債入札の軟調な結果を受け金利低下は一時失速したが、引けにかけて再度低下。

## 【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。アジア時間では特段材料がなく、昨日の流れを引き継いだドル売り優勢の展開となるか。

## 【本日の予定】

(日本) 輪番 3-5y、5-10y、10-25y  
(アジア) 10月 フィリピン 財政収支  
(アジア) 10月 豪 CPI  
(アジア) 12月 韓国 景況判断  
(アジア) 3Q 豪 建設工事完工%  
(アジア) NZ 金融政策会合  
(アジア) 独 金融政策会合  
(欧州) 10月 伊 PPI  
(欧州) 10月 英 消費者信用残高 / 住宅証券融資高 / 住宅ローン承認件数  
(欧州) 10月 西 小売売上高  
(欧州) 11月 ユーロ圏 景況感 / 消費者信頼感(確)  
(欧州) 11月 ユーロ圏 鉱工業信頼感指数 / サービス業信頼感指数  
(欧州) 11月 伊 消費者信頼感指数 / 製造業信頼感指数 / 景況感指数  
(欧州) 11月 独 CPI(速)  
(欧州) 11月 西 CPI(速)  
(欧州) 3Q 仏 雇用者数合計 / 民間部門雇用者数(確)  
(欧州) 9月 伊 工業売上  
(欧州) 伊 国債入札(5Y、10Y)  
(欧州) 独 国債入札(10Y)  
(米国) 10月 卸売在庫(速) / 前渡商品貿易収支 / 小売在庫  
(米国) 3Q GDP / GDP価格指数  
(米国) 3Q コアPCE価格指数  
(米国) MBA住宅ローン申請指数  
(米国) ベージュブック  
(米国) マスター・クリーブランド 連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。